

令和3年度「公共施設の防犯・安全点検」実施結果

県では、毎年、犯罪のない安全で安心なまちづくりを目指して取り組む「ちゅうらさん運動」の一環として、公共施設の防犯・安全点検を実施しています。

これは、施設の点検を実施して、必要な対策を行うことによって、

- ① 子どもたちが安全に安心して利用できる環境の確保に努めること。
- ② 公共施設の管理者をはじめ、県民の防犯意識の高揚及び犯罪の予防に資すること。

を目的に平成18年度から行っている取組です。

今年度、本事業の趣旨にご理解をいただき、点検実施及び報告にご協力いただいたのは、県の施設の他、20市町村及び19市町村教育委員会、18国立・私立学校となっております。

本年度の点検結果については、下記のとおりです。

記

1 点検実施期間

令和3年 7月5日（月）～7月30日（金）

2 点検施設

(1) 点検施設総数 1,828 施設

(2) 対象施設ごとの点検施設数

道路（県道、市町村道のうち小学校、公園等に隣接する道路）	576 施設
公園（県管理、市町村管理の公園）	571 施設
建物（図書館、公民館、児童館、子ども園など）	248 施設
学校（公立・国立・私立の幼稚園・小中高等学校）	433 施設

3 点検結果

(1) 要改善・改善予定箇所数

改善を必要とした箇所（要改善箇所数）	2,496 箇所
すでに改善を行った箇所（改善済箇所数）	944 箇所
今後改善を行う箇所数	1,552 箇所
今年度中に改善予定	635 箇所
近年中に改善予定	296 箇所
時期未定	621 箇所

(2) 対象施設ごとの措置状況

(単位：箇所数)

対象施設	主な点検項目	要改善箇所数	改善済み	改善予定
道路	放置車両や不法工作物等の有無。占有物件による見通しの妨げがないか。	39	26	13
	植栽、樹木、雑草等で見通しがさえぎられていないか。	51	22	29
	街路灯などの明るさが低いまたは電球切れはないか。	40	15	25
	ゴミの散乱や落書き等が発生してないか。	22	5	17
	ガードレール、歩行者安全柵等が適正に管理されているか。	44	4	40
	防犯カメラ、非常通報装置等が設置されている場合、適正に管理されているか。	0	0	0
	住民等からの道路管理に関する通報・相談対応の体制は整備されているか。	5	5	0
	合計	201	77	124
公園	植栽、樹木等が適正に管理されているか。見通しがさえぎられていないか。	107	34	70
	照明設備の明るさが低いまたは電球切れはないか。	145	80	65
	ゴミの散乱や落書き等がないか。園内のトイレ等は清潔に保たれているか。	77	57	20
	警備員の巡回や、防犯カメラ、非常通報装置等が設置されている場合は、管理が適切に行われているか。	14	7	7
	フェンス、柵などが壊れていないか、柵などが見通しを遮っていないか。	103	15	88
	門扉・ドア等の錠の破損、ガラスの破損はないか。	22	8	14
	遊具類の不具合や損壊、落書き等はないか。	125	23	105
	事件事故発生時の警察・消防への通報体制は整備されているか。	36	5	31
	合計	629	229	400
建物	樹木、植栽、違法看板等で周囲から建物内の見通しが遮られていないか。	49	20	29
	照明設備の明るさが低いまたは電球切れはないか。	160	22	138
	ゴミの散乱や落書き等がないか。施設内のトイレ等は清潔に保たれているか。	19	10	9
	警備員の巡回や、防犯カメラ、非常通報装置等が設置されている場合は、管理が適切に行われているか。施錠の徹底等適切な管理体制が整っているか。	9	4	5
	フェンス、柵などが壊れていないか、柵などが見通しを遮っていないか。	24	5	19
	門扉・ドア等の錠の破損、ガラスの破損はないか。	46	11	35
	遊具類の不具合や損壊、落書き等はないか。	19	2	17
	事件事故発生時の警察・消防への通報体制は整備されているか。	14	5	9
	合計	340	79	261
学校	樹木、植栽、違法看板等で周囲から学校内の見通しがさえぎられていないか。	290	128	162
	照明設備の明るさが低いまたは電球切れはないか。	398	166	232
	ゴミの散乱や落書き等がないか。校内のトイレ等は清潔に保たれているか。	119	67	52
	警備員の巡回や、防犯カメラ、非常通報装置等が設置されている場合は、管理が適切に行われているか。施錠の徹底等適切な管理体制が整っているか。	72	33	39
	フェンス、柵などが壊れていないか、柵などが見通しを遮っていないか。	183	47	136
	門扉・ドア等の錠の破損、ガラスの破損はないか。	233	95	138
	事件事故発生時の警察・消防への通報体制は整備されているか。	31	23	8
	合計	1,326	559	767
総合計（道路・公園・建物・学校）		2,496	944	1,552

4 犯罪が起きにくい環境づくりに向けた独自の取組について

犯罪が起きにくい環境づくりなどについて、各施設管理者等において次のような対策を講じています。(アンケートより抜粋)

<p>道路</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○管理路線を年2回、雑草や街路樹の繁茂が原因で死角が出来なよう、除草や剪定を行っている。道路敷き内で不法投棄が行われる場所は、禁止看板を設置したり、バリケード等を設置している。 ○浸透池や沈砂池などについては、転落等が起きないようにネットフェンスで囲っている。また、不法投棄を抑制するため看板等を設置するよう取り組んでいる施設もある。 ○年1回教育委員会が主となり、関係部署で通学路合同点検を実施し、危険箇所を情報共有し各種防犯対策へ活用している。
<p>公園</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○浦添警察署・地域課に定期的な巡回を依頼、また弊社警備員による1時間毎の巡回警備や定期的に置き引き等の注意喚起を園内放送にて促している。 ○早朝、昼夜の巡回警備を1日6回異常実施、放送設備や管理カメラも活用した防犯対策。人為的異常(器物破損や不法投棄など)があった場所は巡回を強化し、広場や利用の多い園路においては、生け垣を低めに剪定し見通しを確保、高木は目線を遮る枝葉カットし人の目が行き届くようにしており、また、ポイ捨てゴミ等をこまめに片付けることにより、利用が少ない場所でも人の存在感が増すため犯罪が発生しにくい環境になる。 ○夜間警備員を配置、定期的に公園内を巡回しており、昼の巡回時にはトイレ内や非常ベル等の動作確認等も実施している。また清掃スタッフによる周囲への中止や修繕担当による施設巡回、さらに警察と協力して情報交換や防犯活動(パトロール)等も実施し防犯に努めている。 ○駐車場利用時間外に外灯照明を消灯した事によりたむろする事が軽減された。利用者への挨拶や日常的な会話や意見交換、アンケートによる利便性の確認を行うようにしている。 ○登園の現状等管轄する交番に情報を提供し、特に夜間の巡回をお願いし、防犯に取り組んでいる。巡回の際は、なるべく利用者にあいさつなど声掛けし、広く防犯への認識が得られる様に取り組んでいる。 ○利用者への挨拶や日常的な会話や意見交換、アンケートによる利便性の確認を行うようにしている。一部箇所で外灯照明を消灯したことによりたむろする事が軽減された。 ○職員及び警備員の巡回も日々行っているが、所轄の警察署にパトカー等での巡回協力を頂いて、犯罪抑止に取り組んでいる。屋外設置の消化器BOXには防犯ブザーを取り付け、盗難防止等の対策を実施しています。

犯罪が起きにくい環境づくりなどについて、各施設管理者等において次のような対策を講じています。

建物

- 点検時等、来場者への挨拶を心がける。日常の点検結果を職員間で情報共有を図る。事前に警察等機関と連携した体制を築く。
- 村青少年毎月第3金曜日・村防犯協会第4金曜日に防犯パトロールを実施し、村内をパトロールしている。また、夏休み期間中は、各区の協力を頂き、区民でパトロールを実施している。
- 月4回の清掃と地域に開かれた施設・環境づくりを目指しています。建物が、犯罪のおきやすい視界の悪い閉ざされた空間にならないよう心がけている。
- 施設の警備を委託しており、職員が退勤した後は施設内の警備システムを作動させ、巡回警備をお願いしている。また、何か問題が発生した場合は警備会社より報告を受けることになっている。
- 不審車両の進入、夜間駐車車両は特に注意を払っている。来館の皆様には常に挨拶をすることを心がけて、行動不審なお客様に心配りをしている。
- 施設整備の際、死角のできにくい配置を心掛けている。普段から地区公民館など地域との交流を積極的に行っている。
- 警備員による巡回を行い、緊急時対応のため連絡網の作成。警備員がいない施設については、機械警備を導入。入退室管理システムを用いて、施設内へ職員以外の入室を最小限度に抑えている。
- 職員や警備員の不在時には、警備会社による機械警備及び巡回警備を行っています。また、平日夜間や金曜日・土曜日・日曜日については、警備会社による常駐警備も行っています。敷地内及び建物内の数カ所に「防犯カメラ作動中」や「警備中」のステッカーを貼っています。

学校

- 防犯（不審者侵入等）の避難訓練を年2回実施し、不審者侵入時の合い言葉など職員間で確認し、意識を高めている。
- 不審者や火災などを想定した避難訓練を行う際には、周りの地域の皆様へ園舎外にある掲示板にてお知らせした上で、実施しています。
- 保護者会と連携を取りながら交通安全指導、登校時の見守り活動を実施している。保護者に対して、一斉配信メールへの登録をお願いし、不審者情報やその他の緊急連絡の際に活用している。
- 挨拶の推進。日頃から児童間、職員間問わず、また外部からの来校者に対しても、進んで挨拶を心がけさせている。
- 毎日、朝と放課後に教頭・職員日直による巡回を行い、危険物や不審者、不審物等のチェックを行っている。
- 各自治会と協力して、近隣の住民から通報、相談がある場合は連携して見回りや声掛け、行政、警察へのつなぎに取り組んでいる。
- 児童が覚えやすいように階段の名前を表示した。避難の際の児童名簿が入るプラカードを作った。消化器・消火栓、AED、防火扉、外階段、教師の立ち位置等、緊急事態に備えた避難図を作成した。
- 中庭（園庭）や通用門は、部外者の侵入を防ぐ為に施錠している。園児の登降時には、保護者への直接の引き渡し。終園後に園長による見回りと施錠の最終確認をしている。機械警備を業者へ委託している。
- 草刈りボランティアの活用で、年間通して雑草が伸びないよう環境を整備している。年3回のPTA作業で、校内に死角ができないように植栽の剪定を行っている。
- 保護者やスクールガード等と連携を取りながら見守り活動等、各種防犯対策へ活用している。

5 防犯に関する意見について

①施設管理における防犯上の課題や意見（アンケートより抜粋）

<p>道路</p>	<p>○行政の行える防犯対策には限界があるため、地域住民と連携した形の防犯対策を進めることも検討しなければならないと考える。 ○管理範囲が広いので落書きや不法投棄の対応に苦労している。</p>
<p>公園</p>	<p>○日頃より、公共施設の防犯・安全の観点から緊急事態を想定した訓練や講習会を行い、関係機関との連携を図りながら安全管理と防犯対策に努めている。施設の施錠後はドアノブを回し施錠の再確認や施設周辺を片付けるなど、小さなことで不審者の進入を防ぐ事ができる。 ○落書き・ベンチ破損・遊具ネットの破損等の事件が多くなっている。夜間警備も巡回し警察の巡回もお願いしている。子ども深夜徘徊も見られる。 ○多くの利用者が見込まれる都市公園において、防犯・防災無線の設置や屋外トイレの防犯ベル、屋内施設周辺や利用が多い箇所（遊具設置箇所）、駐車場へ防犯カメラの設置を検討し、防犯上の抑止力になるようにしたい。</p>
<p>建物</p>	<p>○建物の防犯・安全の為外灯が設置されているが、外灯をうけるとたまり場になるため現在は外灯をつけていない。 建物の構造上、死角になる場所があり、子どもから大人まで幅広い層の利用がある為定期的に見回る必要がある。 ○施設の開設当時は、夜間ピロティ一等の施設周辺の照明を点けていたが、若者等が夜間にたむろすることが増えたので、施設の供用終了時には施設とその周辺の照明を消灯している。消灯により、たむろすることが減少し、施設管理の面において犯罪の抑止力に繋がっているが、公園利用者を含めた犯罪等の抑止力においては、消灯する事が逆効果の場合もあるので適切な消灯時間を検討する必要がある。（20時以降に消灯する等）</p>
<p>学校</p>	<p>○今年度より、登園・後援以外の時間帯は正門を施錠したり、小門にはインターホンを設置し、外部からの訪問者を制限することができるようになりました。（新型コロナウイルス感染症対策も含め） ○全世帯に対し、一斉配信メールの登録を呼びかけているが、100%の達成は実現できておらず連絡の徹底が完全ではない。 ○学校敷地内を道路が通っているため、不審者対策で門扉を占めているが、給食搬入や教材搬入の業者が出入りすることから、完全な施錠ができず、誰でも門扉を開けて侵入可能である。 ○隣接するマンション駐車場から、簡単に学校内敷地内へ侵入ができるため、不審者等の侵入への対策が課題である。 ○外の授業に移動する際、児童玄関を使うので、児童玄関の鍵を閉められない。防火扉に鍵がないため、かけられない。外階段が狭く、避難するときに混雑する。理科室等で鍵が外からしかかけられない教室がある。</p>

②防犯カメラに関する意見（アンケートより抜粋）

<p>道路</p>	<p>○現在3台の防犯カメラがありますが、公民館周りにあと2台取り付けたい。 ○防犯上有効と思われる。</p>
<p>公園</p>	<p>○開かれた公共空間である公園に防犯カメラを設置する事へのプライバシーに関する配慮や画像データの取扱い等の適正な管理・運用、また維持管理に係る費用対効果等、様々な課題があり慎重な対応が必要と思われます。ただし、不法投棄等の多い場所にてダミーカメラの設置は抑止効果を発揮すると思われま す。 ○多くの利用者が見込まれる都市公園において、防犯・防災無線の設置や屋外トイレの防犯ベル、屋内施設周辺や利用が多い箇所（遊具設置箇所）、駐車場へ防犯カメラの設置を検討し、防犯上の抑止力になるようにしたい。 ○当施設は、施設内外に監視カメラを設置し、管理所内からの監視も可能となっており、これまでも監視カメラにより、施設の維持管理に役立てている。 ○防犯カメラ設置に当たっては設置箇所付近におけるプライバシー権の確保や、維持管理に係る人員の労務、費用に関しての問題をクリアしていく事は必要だと思えます。しかしながら、防犯カメラ設置による周知等により犯罪への抑止力、また事件・事故の再発防止策に役立つ事も考えられる為、公共施設における設置の必要性は高いものと考えられます。</p>
<p>建物</p>	<p>○必要性は今後も高まると思う。施設外周を含めた夜間の増設を希望している。 ○昨年度、不審者が侵入したことがあった。やはり、設置が緊急に必要であると実感。また、保護者からも設置要望があった。 ○設置希望だが、職務上、常に防犯カメラだけを見ていることもできないため、設置後の動作確認が常に迅速に行えるか難しい面もある。しかし、早朝・夜間等の防犯の際や、不審者関連等では設置は必要かと思われる。 ○近年は不審者等への対策で、駐車場や出入り口付近には設置が望ましいと思う。 ○委託警備に防犯カメラ対応も含めてもらえると、建物周辺及び死角場所にも設置することができるので、さらに防犯対策できると思う。 ○各種防犯対策の観点から各施設に設置したいが、設置費用及び管理費用の面から設置できていない。 ○防犯効果が期待できるので、低コストで導入できるのであれば設置したい。 ○小学校と連携して門側に設置し、管理は小学校が行っている。防犯に役立っていると思われる。 ○利用者の状況に応じ、今後検討していきたい。 ○施設配置や事務所の位置により、どうしても死角が生まれてしまう為、防犯カメラの設置は必要。 ○事務所窓口のやりとりを記録する防犯カメラが設置できたらいいなと思えます。</p>

②防犯カメラに関する意見（アンケートより抜粋）

学校

幼稚園
小学校
中学校

○防犯カメラを8台設置しているが、かなり有用でこれまでも活躍している。大きな被害がないのも防犯カメラの力によるもので、十分抑止力となっている。ただ、個人情報との関係上運用に関してはモラルが必要であり、個人に対し、不利益が生じないように活用する側の十分な配慮が求められる。

○抑止力として、また何かあった時の確認・解明として活用できるので安心感がある。台数をもう少し増やして、死角となるところをなくしたい。

○画像鮮度が改善され、夜間でも防犯カメラの効果がある。犯罪を未然に防ぐ効果もある。

○防犯対策にももちろん役立っていますが、児童を探したり、行動を確認したりするとき活躍して助かっています。特にありませんが、アップにすると顔が見えづらいです。

○本校では「ツイタもん」の防犯カメラが設置されており、校門付近や児童玄関の様子を確認するのに重宝している。

すべての学校に複数設置し、防犯に携わる警備員等が見守りをするすることで、児童の安全がより守られるのではないかと思う。

職員室から死角になっている箇所に防犯カメラ（1台）が設置できると危険度を下げることができると思います。

防犯カメラは、事案が発生したときかなり有効な証拠となるため、役立っています。

昨年度、防犯カメラを設置していただきました。不審者の確認や生徒の安全管理の点、その他も含めてとても有効であると感じています。

本校では4台の防犯カメラが設置されているが、施設の全方向をカバーすることができておらず、その改善ができればと思う。

学校

高等学校
特別支援学校

○前任校では、部室で盗難が発生し、モニターでのカメラチェックを個人で行ったが、かなり時間が掛かり負担が大きいと感じた。

○防犯カメラを設置することで、さまざまな犯罪を防げる可能性は高くなり、不審者の侵入などを未然に防ぐ抑止力につながる。一方で、プライバシーの問題が気になる。

○山に隣接している面や、敷地が広く、防犯灯も少ないので敷地内に人が入っても気づかない面がある。

○防犯カメラを設置したことで、自転車の盗難が減少した。

○部外者の不法侵入等、抑止力になるので防犯カメラは必要。トラブルや犯罪などの未然防止にも繋がる。また、何かあった場合、その映像が役に立つ。警察機関等へも情報提供など協力できる。

○防犯カメラを2年前から数台設置し運用しているが、抑止効果に一定の効果があると思います。予算措置等による設置が進めば尚一層の効果が期待できると思います。

○現在、防犯上の問題はないが、①敷地面積が広大で通用門が6カ所ある②学寮がある施設管理の観点から、以前より防犯カメラ設置要望がある。

○安全対策の上でも防犯カメラの設置台数をもっと増やした方がよいと思う。

6 事業の効果

「公共施設防犯・安全点検」実施後のアンケートから、下記の効果が確認されました。

① 防犯の視点で点検を行ったことで、見逃していた危険箇所等を確認でき、必要な改善・対策が行われ、子ども達が安全に安心して利用できる環境の整備が進みました。

(アンケートより抜粋)

○職員の協力のもと安全点検が実施されている。修繕箇所を管理職が適切に委員会や業者に報告し迅速に対応している。

○昨年度、園庭側の壁を回収し、フェンス部分が広がったため、外部から見通しやすくなった。しかし、園舎裏側のフェンスは低いように感じられた。

○今回の点検を実施し、各学校における防犯上の不具合を確認することができ、それに伴う改善策の実施に向けた計画的な予算の確保に役立つ事ができた。

② 防犯・安全点検を実施して、施設の防犯上の課題や注意を要する点が明らかとなったことで、今後の防犯に配慮した施設管理に対する意識が向上しています。

(アンケートより抜粋)

○防犯・安全点検を実施し、教職員、PTA、自治会で危険個所の把握をし、情報を共有することによって、事件事故の未然防止につながると思いました。

○定期的に点検することで、防犯や安全に対する意識が高まるので、小学校とも連携しながら、防犯・安全対策に取り組みたい。

○日々、防犯・安全点検を意識して行っているが、改めて点検を実施することでさらに意識が高まっていると感じる。

○毎月、安全点検表をもとに職員で分担して安全点検を実施していますが、防犯に対しての点検や意識は少し弱かったかなど反省や見直しができました。幅広い視点で、様々な角度から想定しながら安全管理に日々努めていきたいと思いました。子供達が安全に伸び伸びと生活できるよう、環境をしっかり整えたいと思いました。

○学校付近については、特に常日頃から防犯・安全の意識を持ってパトロールを実施し、異常を発見した際はスピード感を持って対処する必要があると感じた。

○複数名で同一ヶ所の点検を実施することにより、死角になりやすい場所や普段気が付きにくい事等の情報共有ができ、今まで異常に防犯意識の高い巡回・点検に繋がった。今後も日常の巡回・点検の重要性を認識し、安心・安全な公園利用ができるよう適正な環境管理に努めます。

③ 毎年、防犯・安全点検を実施することで、従来の点検や施設管理においても防犯の視点が定着してきており、持続的かつ効果的な防犯・安全対策に繋がっています。

(アンケートより抜粋)

○防犯・安全点検は児童の安全確保にとどまらず、保護者や設置者の安全と財産を守ることにもつながる。そればかりか地域社会への安全と財産を守ることにもなり、開かれた学校として信頼を得るための要素の一つでもある。

○業務上、日常点検は使用時の安全を主眼に置いているが、この度防犯を意識することで、より効果的な公園の管理業務が実施できると思う。